

令和7年度千葉大学工学部入学者選抜問題

総合型選抜

(デザインコース)

課題Ⅰ (午前)

注意事項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで、開いてはいけません。
2. 机の上には、問題冊子、解答用紙、画用紙、配布された物品、時計、受験票、学生募集要項で指定された携行品のうち、鉛筆(Hから4B程度)、鉛筆削り、消しゴム、目盛付直定規(30cm程度)、カッターナイフ以外のものは置いてはいけません。はさみ、三角定規、コンパスは使わないのでカバンの中にしまってください。
3. 解答用紙や画用紙に汚れがある場合は、手をあげて申し出てください。解答に支障があると監督者が判断したときは、新しいものと交換します。
4. 問題冊子に印刷または製本の不具合があったら、手をあげて申し出てください。
5. 監督者から指示があったら、解答用紙の受験番号欄に、受験番号を記入してください。画用紙は所定の受験番号欄に受験番号を記入し、横位置に用いて受験番号欄のない面に解答してください。
6. 問題の解釈についての質問は一切受け付けません。
7. 解答用紙ならびに画用紙は、解答の有無にかかわらず持ち帰ってはいけません。
8. この冊子は持ち帰ってください。
9. その他、監督者の指示に従ってください。

問題 I

以下の図は異なる立体A～Fの三面図である。

立体A～Fの見取り図を、図1を参考にして、解答欄1～6に描きなさい。

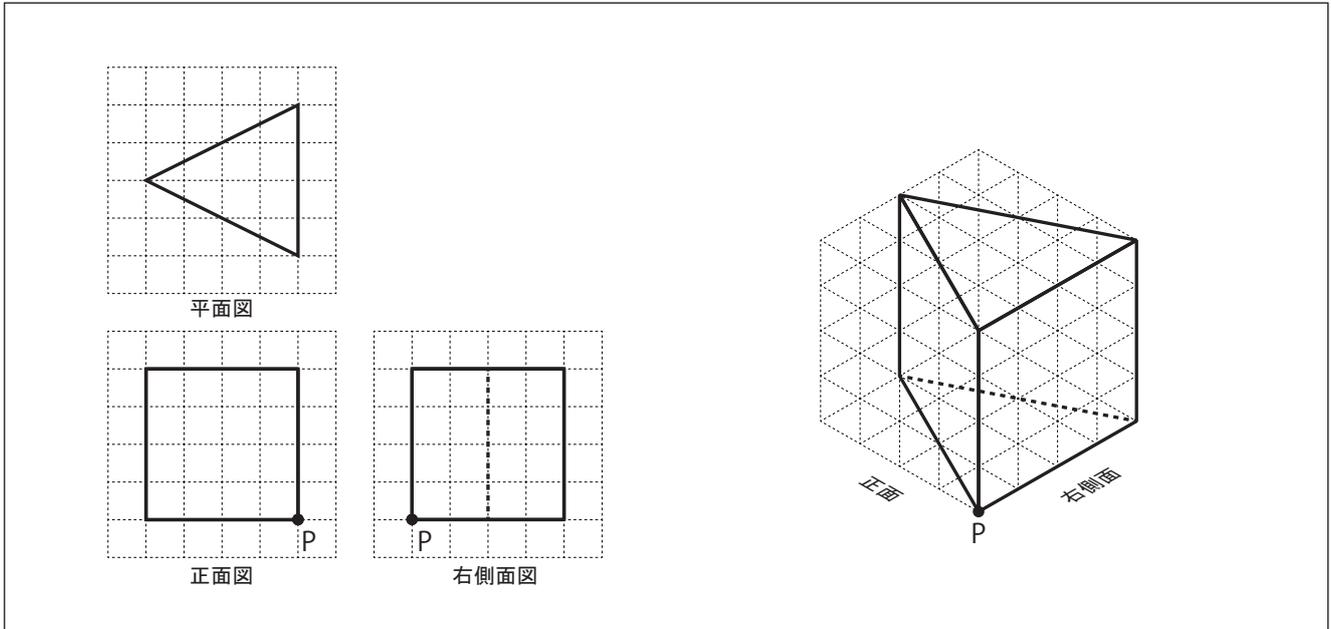
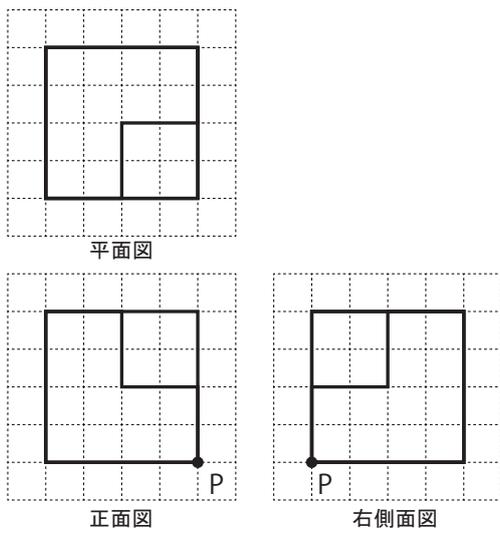
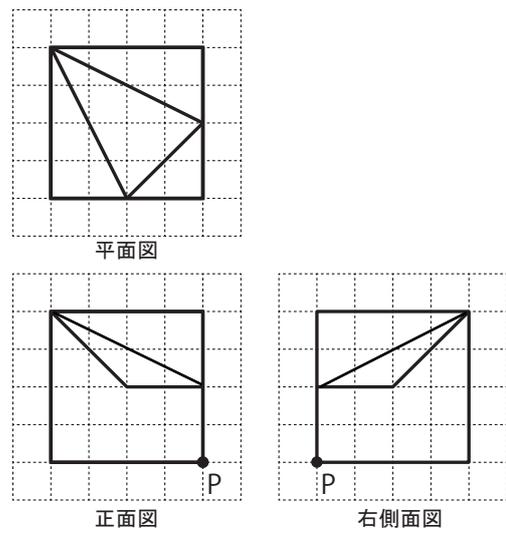


図1

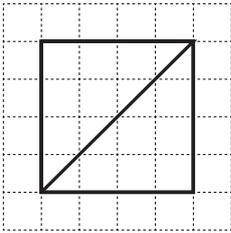
立体A



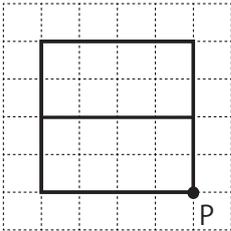
立体B



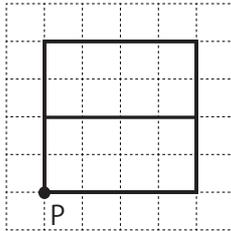
立体 C



平面图

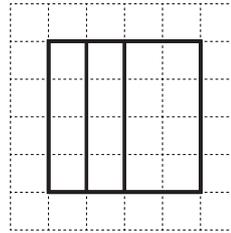


正面图

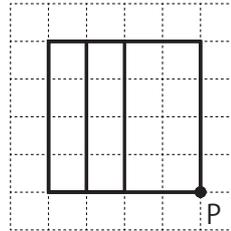


右侧面图

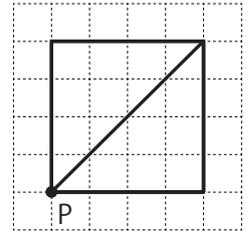
立体 D



平面图

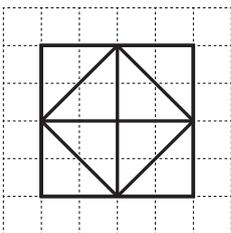


正面图

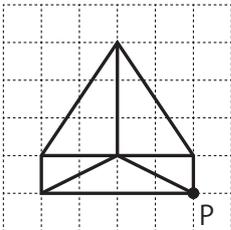


右侧面图

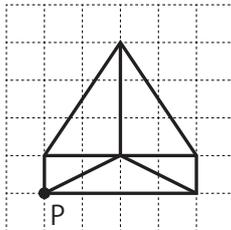
立体 E



平面图

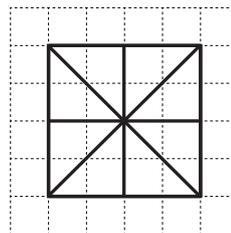


正面图

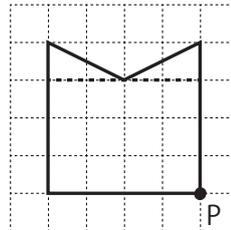


右侧面图

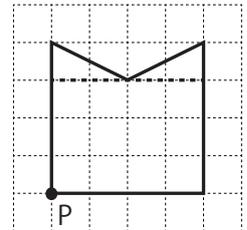
立体 F



平面图



正面图



右侧面图

問題Ⅱ

配布されたブロックを立体的に構成し，以下の条件に従って，黒鉛筆で陰影をつけて写実的に描きなさい。解答は，画用紙の受験番号欄が無い面を使用すること。

【条件】

1. 構成は「不安定」と「緊張感」をテーマとする
2. 描画する構成要素のブロックは4つ以上とする

【描画用具】

学生募集要項で指定された携行品

令和7年度千葉大学工学部入学者選抜問題

総合型選抜

(デザインコース)

課題Ⅱ (午後)

注意事項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで、開いてはいけません。
2. 机の上には、問題冊子、解答用紙、配布物確認シート、配布された物品、時計、受験票、学生募集要項で指定された携行品のうち、鉛筆(H から 4B 程度)、鉛筆削り、消しゴム、目盛付直定規 (30cm 程度)、カッターナイフ、はさみ以外のものは置いてはいけません。三角定規、コンパスは使わないのでカバンの中にしまってください。なお、カッターナイフは鉛筆削りとしてのみ使用を認めます。
3. 解答用紙に汚れがある場合や配布された物品に不具合がある場合は、手をあげて申し出てください。解答に支障があると監督者が判断したときは、新しいものと交換します。
4. 問題冊子に印刷または製本の不具合があったら、手をあげて申し出てください。
5. 監督者から指示があったら、解答用紙の受験番号欄に、受験番号を記入してください。
6. 問題の解釈についての質問は一切受け付けません。
7. 解答用紙ならびに配布された物品は、解答の有無にかかわらず持ち帰ってはいけません。
8. この冊子は持ち帰ってください。
9. その他、監督者の指示に従ってください。

課題Ⅱ

昨夜あった大きな地震の後、あなたは居住地域の避難所に身を寄せています。避難所は小学校の体育館で、大量の毛布と段ボール板がある以外はなにもありません。避難した当日は、とても緊張していたため特に不満はありませんでしたが、翌日からは、人目が気になってくつろぐことができず、2～3日もすると身体的にも精神的にも疲労が蓄積していきました。電気も途絶えたまま割と大きな余震もあり、救援物資も情報もないなか、みなうつろな目をして不安そうです。いらいらしているのか時折誰かの怒鳴り声も聞こえます。

そんななか、近所に住む幼馴染の京ちゃんが、身を屈めながら素早く近づいてきてあなたに耳打ちしました。

「立ち入り禁止の校舎があるだろ、その音楽室に楽器がたくさんあるんだよ。ちょっと取ってこないか」

そんなことをしてこっぴどく叱られるのはごめんです。あなたは黙って首を横に振りました。すると、京ちゃんは、あなたの気持ちを察したのか、「何を怖がってるんだよ、今は非常事態だぞ！俺たちこのままじゃ窒息するだろ、これは生存権の行使だ、人として当然の権利だ！」とまくし立てます。なんだかめちゃくちゃな理屈に思えましたが、その言い方がおかしくてつい笑ってしまいました。京ちゃんは、そのタイミングを見逃さずに、すかさずあなたの背中を叩き、腕を引いてそのまま立ち入り禁止の校舎へ連れていこうとします。いつも思いますが、京ちゃんは自分のやりたいことに人を巻き込む才能があります。でも巻き込まれても不思議と嫌な感じはせずいつも何か楽しいのでした。

「しかたないな」あなたは、こうなったらやるだけやって後で叱られればいいか、と腹をくくり、京ちゃんと一緒に校舎に向かって走りました。後ろから「おい！ ころー！！」という声が聞こえましたが、もう後戻りはできません。

2階にある音楽室に入ると、ピアノやマリimba、ヴィブラフォンなどが目に留まりました。でも、どれも大きく重たそうなものばかりで、階段で下ろすのは大変そうです。それに無理をして運んでいる最中に余震が来たら大怪我をしてしまうかもしれません。小さくて持ち出せそうなものはぜんぶ鍵のかかった準備室に入っているのでした。京ちゃんは、「この鍵をなんとかして壊せないかな？」と訊いてきます。楽器を借りてくるだけのつもりで来たのにそれでは話が違います。あなたはため息をつきながら「それはダメだよ、京ちゃん。代わりに何か楽器になりそうなものを探してこよう」と言って、

さっさと音楽室を出て美術室に向かいました。京ちゃんは何かぶつぶつ言いながら不満そうに後からついてきます。

美術室は、油絵具の匂いが染み付いていて、描きかけの大きな油絵があり、壁にあった石膏像は床に落ちて粉々に砕け散っています。なんだか場違いな気がしてあなたは中に入るのを少しためらいましたが、京ちゃんのかまわず中に入って、すでにいろいろ物色しています。そして、ブリキ缶やピアノ線、テグス糸などを手にすると「おっ、これは弾けば音がでるぞ!」「これ叩いたらすごくいい音がする!」と、すっかり乗り気です。あなたは、そんな京ちゃんが友人で良かったと思いながら京ちゃんと一緒に楽器に使えそうな材料を探しました。

さて、校舎を出て避難所の所長にひとしきり叱られてから、なぜ校舎に入ったのかと訊かれたので、皆を楽しませるために楽器を作ろうと思った、と言いました。すると予想外に興味を持たれて話が盛り上がり、何かよくわからないうちに明日体育館の舞台上で演奏会を開くことになってしまいました。

こうなったらやるしかありません。今から集めた材料を使って楽器を作ります。

問 1

以下の条件にしたがって楽器を作りなさい。楽器を作るにあたって試験中は自由に音を出して構いません。作った楽器は、明日の面接で実際に演奏してもらいます。

【条件】

1. 音の高低を表現できること
2. 誰でも演奏を楽しむことができること
3. 避難所にいる皆を楽しませることができること
4. 1つの楽器を2人で演奏しても良い
5. 楽器はテーブルに乗せて演奏しても良い

問 2

作った楽器のマニュアルを、誰でも演奏できるように、図と文を使って解答用紙の解答欄に黒鉛筆で描きなさい。

【材料】



- ・ 木板 (約 90mm×600mm 厚さ13mm)
- ・ ヒートン (φ15mm×30mm 10個)
- ・ プッシュピン (18個)
- ・ テグス (10号 長さ10,000mm)
- ・ 結束バンド (長さ100mm 20本)
- ・ ゼムクリップ (30個)
- ・ メガホン (長さ230mm)
- ・ 紙コップ (400ml 10個)
- ・ 角形ブリキ缶 (100mm×100mm×100mm)
- ・ 手付きステンレスボウル (φ147mm)
- ・ ピアノ線 (φ1.0mm×1000mm)
- ・ スチール製ペグ (長さ205mm 2本)
- ・ セロハンテープ (1個)

*材料はすべて使わなくてもよい

【加工用具】

- ・ ペンチ (1本)
- ・ 学生募集要項で指定された携行品